

2013 年輔仁大学日本語文学科
国際シンポジウム「文化における異郷」
プログラム

日付：2013 年 11 月 16 日（土）

主催：輔仁大学日本語文学科

共催：行政院国家科学委員会、輔仁大学研究發展処、輔仁大学外国語学部、北海道大学大学院文学研究科

場所：輔仁大学済時楼 9 階

発表：日本語で 1 人 20 分、質疑応答 10 分

8:30-9:00	受付			
9:00-9:10	開幕式 ・ 江漢聲学長 ・ 頼振南外国語学部長			
9:10-10:00	司会：黄翠娥（輔仁大学） 北海道大学／教授 中村三春 「異郷としての現在—今・ここにはないものとしての文化—」			
	第一会場（近現代文学 1）	第二会場（近現代文学 2）	第三会場（古典文学）	第四会場（文化）
1. 10:05-11:05	司会：范淑文（台湾大学） 佐藤亮（北海道大学／博士課程） 「中山可穂『白い薔薇の淵まで』論」 陳璇（北海道大学／博士課程） 「母語を背負っている異郷の詩人——田原」	司会：黄旭暉（育達科技大学） 川崎俊（北海道大学／博士課程） 「戦間期日本文学におけるユー トピアの諸相—葉山嘉樹「海に生 くる人々」を中心に—」 張雲雲（北海道大学／博士課程） 「故郷往還としてのプロローグ —葛西善蔵「哀しき父」論—」	司会：陳明姿（台湾大学） 鄭家瑜（政治大学／副教授）「日 本神話における山幸の海宮訪問 譚の構造と特色—環太平洋の視 座から見る」 金光桂子（京都大学／准教授） 「『我身にたどる姫君』の女帝と 「天」・「唐」」	司会：徐興慶（台湾大学） 横路啓子（輔仁大学／副教授）「食 の異郷—高級台湾料理店江山楼 を中心に」 張元弁（北京理工大学／講師）「異 郷における文化伝承——北京寿 司職人像」
2. 11:05-12:05	司会：押野武志（北海道大学） 藤森勇氣（北海道大学／博士課	司会：管美燕（台北城市科技大学） 井上貴翔（北海道大学／博士課	司会：中村祥子（輔仁大学） 張龍妹・陳燕（北京日本学研究セ	司会：呉佩珍（政治大学） 塚本善也（文化大学／助理教授）

	程)「「さようなら」の物語——尾崎翠「少女ララよ」論」 横路明夫(輔仁大学/副教授)「梨木香歩『家守綺譚』論——異郷としての夏目漱石——」	程)「〈異郷〉としての身体——谷崎潤一郎「病蓐の幻想」を中心に」 申基東(江原大学校/教授)「芥川龍之介「庭」論——異郷化する次男の庭——」	ンター/教授・福建師範大学/講師)「平安日記文学における「物語」」 渡辺仁史(一関工業高等専門学校/教授)「世を厭い離れゆく人々——『源氏物語』宇治八宮の死をめぐって——」	「〈異郷/故郷〉をめぐる一見解：音楽家江文也を事例として」 趙陽(北海道大学/博士課程)「植民地台湾における発見された「風景」——呂赫若「玉蘭花」論——」
12:05-13:00	昼食 ポスター発表(12:05-13:00)			
13:05-13:55	司会：林水福(南台科技大学) 東洋大学/教授 和田博文「上海の日本人社会」			
3. 14:00-15:00	司会：黄錦容(政治大学) 齋藤正志(文化大学/副教授)「異郷体験としての結婚生活——『うつほ』の「貴宮」と『源氏』の「女三宮」、そして川上弘美の「のゆり」・「リリ」・「京」——」 坂元さおり(輔仁大学/助理教授)「「ヤマトの国より遙か南の島」の巫女が語るイザナミ神話——桐野夏生『女神記』論——」	司会：曾秋桂(淡江大学) 黄翠娥(輔仁大学/教授)「日本近代文学者が描いた上海——大正時代を中心に」 宮内淳子(東洋大学/非常勤講師)「谷崎潤一郎にとっての上海——異界から異郷へ——」	司会：内田康(淡江大学) 岡部明日香(慈濟大学/助理教授)「『源氏物語』秋好中宮の異郷性」 頼振南(輔仁大学/教授)「日本平安時代初期物語文学におけるアジア叙述——『竹取物語』と『宇津保物語』を中心に——」	
15:00-15:15	休憩			
4. 15:15-16:15		司会：邱若山(静宜大学) 山田桃子(北海道大学/博士課	司会：張蓉蓓(輔仁大学) 大原理恵(東北大学/助教)「平	司会：楊錦昌(輔仁大学) 徳江剛(専修大学/博士課程)「内

		程)「内田百閒作品と帝都」 廖秀娟(元智大学/副教授)「中 島敦「雞」論—不可解な<他者> をめぐって—」	安時代物語の「異郷」—『浜松中 納言物語』をめぐって— 中村祥子(輔仁大学/副教授)「異 郷へ旅する清少納言—『松島日 記』にみる陸奥—」	なる〈異郷〉——今敏『パプリカ』 における夢の描出について—— 斬麗芳(北海道大学/博士課程) 「「異郷」へのいざない——細田 守の二作品をめぐる考察——」
5. 16:15-17:45	司会：横路明夫(輔仁大学) 押野武志(北海道大学/教授)「洲 崎パラダイスの消滅——戦後日 本における赤線表象」 吉田司雄(工学院大学/教授)「異 郷としてのドゥミ・モンド—明治 期日本におけるもう一つのパリ」 金城恵(北海道大学/博士課程) 「植民地台湾における二つの花 柳界—異郷としての「芸旦」」	司会：林雪星(東呉大学) 簡中昊(総合研究大学院大学/博 士課程)「佐藤春夫「植民地の旅」 における台湾原住民—「魔鳥」と 「霧社」を中心に」 小泉京美(学術振興会/特別研究 員)「故郷喪失の季節—満洲郷土 化運動と満洲歳時記—」 (17:15 終了)	司会：齋藤正志(文化大学) 金貞礼(全南大学校/教授)『『お くのほそ道』における「奥」の心 象地理」 湯麗(北京理工大学/講師)「女 性日記から見る日本近世女性の 実像」 (17:15 終了)	司会：北条常久(秋田県生涯学習 センターシニアコーディネータ ー) 志村三代子(早稲田大学演劇博物 館/招聘研究員)「大学という異 界 『偽大学生』(1960)におけ る齟齬をめぐって」 曾秋桂(淡江大学/教授)「3・11 震災によって形成された日本文 化中での「異郷」—被災者の生の 声に耳を澄ませつつ—」 宮本明子(早稲田大学/助手) 「震災以後の「異郷」—映画『東 京家族』(2013年)に描かれたも の—」
6. 17:45-18:15	座談会：「異郷から考える今・ここ」 司会：頼振南 中村三春(第一会場)、和田博文(第二会場)、金光桂子(第三会場)、楊錦昌(第四会場)			
閉会式 18:15-18:25	閉会のあいさつ：黄瓊慧主任			